

# 大乘持経寺報

令和6年11月号  
第23号

## 住職指導

「霜月」の時節になりました。今月は少し肌寒い気候になります。でも体を動かすには丁度良い季節です。今年の大きな支部活動としては、春頃から講中の皆さんの御協力をいただいて、講員全宅の家庭訪問を実施いたしました。これは講員皆様の寺院行事やご登山への参加など、もっと多くの方々に御参加いただきたいために実施いたしました。そうすると住所不明の方、すでに亡くなった方など、講員名簿にたくさんの不備が見つかりました。一方、皆様の御努力で、今まで住所が不明だった方の住所が分かったり、寺院や本山に御参詣になられたりと、良かった面もたくさんありました。此の事からこれからは講員全宅家庭訪問を続けて参りたいと思っています。講中の皆様には、住所変更した場合や住所変更した方を知っている場合は、寺院か支部役員にお知らせいただけますようお願い致します。

さて持経寺では、今月の11月16日(土)午後1時より御会式御速夜法要・17日(日)午後2時から御会式御正当会が奉修されます。特に17日は、支院長様を始め教区内の御尊師方が出仕されます。皆様には万難を排して、御家族お揃いで御参詣をお願い致します。また周りの講員さんにもお伝えいただけますようお願い致します。今月も皆様には、お元気に慈悲の折伏行に頑張りましょう。以上

## 『役員挨拶』 総代 戸塚 秀雄

現在の世界情勢は日々大切な人命が失われ、国内でも天変地変、飢饉疫癘の様相です。

御法主日如上人貌下様は9月度『広布唱題会』で「これら国内外の不安定な現状を見る時、今こそ、私どもは改めて『正を立ててこそ、国を安んずることができる』とする『立正安国論』の御聖意を拝して講中一結、異体同心し、断固たる決意と果敢なる行動をもって、破邪顕正の折伏を行じていかなければならない大事な時を迎えていると思います。」と御指南です。

この御指南を拝する時、私達は日々唱題に励み、講中一結、異体同心して破邪顕正の折伏を行じていかなければなりません。

そして今年の支部折伏誓願目標の達成を目指して、残り2ヶ月「折伏前進の年」にふさわしい戦いをして参ろうではありませんか。皆さん、最後まで諦めずに頑張りましょう。

## 『寛師会御正当会に参詣して』 婦人部 上野 仁子

この度は本当に久しぶりに寛師会に参詣させていただきました。私は70年近く日寛上人様の御本尊様で過ごさせていただいた時期がありましたので、とても感慨深く感謝の気持ちで一杯でした。

総本山に御登山して何時も感じることは、信心していて本当に良かったと言うことです。今まで御本尊様の功德で数々の願を叶え、たくさんの難を乗り越えてきました。

これからは何かと大変なことが有ると思いますが、御本尊様にしっかりと唱題して「変毒為薬」すべく日々頑張参りたいと思います。

講中の皆様、今後とも宜しくお願い致します。



## 『第2回支部総登山会に参詣して』 壮年部 吉田 均

この度、9月28日(土)に実施された、第二回支部総登山に参加させていただきました。始めに、午前10時に典礼院に集合し、日顯上人、持経寺初代住職阿部法胤御尊師、持経寺納骨所と三カ所の墓参をいたしました。貴重な体験をさせていただきました。

当日の総本山では海外からの御信徒さんを多く見かけました。

私は自宅から本山まで車で2時間半程で到着できて、御開扉をいただける自分がいかに恵まれているかを改めて感じました。

これからも年に三回しかない支部総登山には必ず参加し、本山でしか得られない感動を身に体して、強盛な信心を目指したいと思えます。

## 『神奈川布教区折伏推進僧俗指導会に参加して』 副講頭 会計部長 小枝 行子

水島総監様、諏訪御尊師による心温まるご指導にとっても感動致しました。

たくさんの御指導の中で「折伏は実践。我々が立ち上がって動く。動けば失敗する事もあるが、その中に折伏のヒントがある。家庭訪問では、講員さんの幸福と成長を願い、未入信家族への粘り強い折伏の実践をする。」等が心に残りました。

此等の御指導を心掛けて、これからは折伏実践と講員さんの法統相続の手助けになるように家庭訪問に頑張りたく思います。

## 『神奈川布教区折伏推進僧俗指導会に参加して』 登山部 副部長 谷澤 恵里

水島総監様から「使命と責任の自覚を持って、過去を振り返り反省して、今までと違う行動をしなければ良い結果にはならない。諦めずに粘り強く折伏を実践して行く事の大事。」等のご指導をいただきました。

私は反省することばかりです。日々軌道修正して行動を変える努力をしていきたいと思えました。

又「総本山への御登山は親元に帰る事だ。」とも御指導をいただきました。親である大聖人様に心配かけるような信心では駄目だと痛感しました。気づきの多い指導会でした。ありがとうございました。

## 『神奈川布教区折伏推進僧俗指導会に参加して』 婦人部 篠原 晶子

指導会で数々の御指導をいただきました。その内容の幾つかを申し述べますと「これから折伏する気持ちを高めて行くには、座談会で少人数になり、語ってもらい激励すると良い。」また「ご登山して、大御本尊様にお目通りする意味は、親元にお里帰りする子供が一生懸命頑張っている姿を見せることである。」(要旨)という御指導でした。

座談会では、例えばプラカードに「折伏」「悩み事」など掲げて好きな所に集まって、色々な体験談を話してもらうのも良いのではないかと思います。

またご登山では、大御本尊様に功德をいただけるように御祈念するだけではなく、きちんと今までの信心の姿を報告することが大事だということを学びました。

これからはしっかりと講中の皆様と共に御信心に頑張りたく思います。宜しくお願い致します。



